



“MIRAI”は未来にふたたび降臨する!?～水素社会の実現へ～

数年前にトヨタが“自動車の排ガスからCO₂を無くそう”と、世界へ向けて燃料電池車 (FCV) の“MIRAI”を発売したが、その数ヶ月後に起こったEV車とハイブリッド車の競争の中で埋没してしまった。ところが、世界的なCO₂削減計画・目標のために「水素社会のあり方の検討・水素社会を実現へ」という流れが出来つつある。カリフォルニア州が2035年よりガソリン車 (ハイブリッドも含めて) の新車販売禁止を決定した。国内でも東京都と横浜市は公営バスにFCVを導入し、エネオスも水素ステーションを2025年までに全国で250箇所設置をすると発表した。先日、菅総理も2050年には温暖化ガスの実質排出ゼロ (CO₂フリー) を目指すと宣言している。理想の水素社会は、初期電力を再生エネルギーからの電力により稼働させ、余剰電力は蓄電池に

充電し利用していくことで、CO₂フリー構想の究極のプロセス循環である。現在、国や自治体による水素社会を目指すための実証実験が始まっており、こういった内容がホームページにも公開されている。

水素スマートシティ神戸構想 [CLICK1](#)

特に神戸市は自治体としては早くから水素社会の実証実験に取り組んでいる。



当社所有の MIRAI (三重県内の水素ステーションは2箇所のみ)

神戸ポートアイランド水素発電 [CLICK2](#)

この水素発電は、外国の安い再生可能エネルギーを使って褐炭から取り出した水素を液化し、タンカーで神戸に運び、水素による発電を行うプロジェクトである。

福島水素エネルギー研究フィールド [CLICK3](#)

福島県浪江町に水素ガス製造の技術的課題等に取り組む研究棟が完成し、水の電気分解による水素ガスを製造する実証プラントが今春から稼働している。

こういった流れの中でも特筆すべきは、JR東日本が「燃料電池列車」を走らせるために、日立製作所、トヨタと業種の垣根を越えて共同で開発すると発表したことだろう。この社会の流れを先読みするかのように、来月にはトヨタの“MIRAI”がモデルチェンジし、発売される。5年前には早すぎた未来の理想車FCV登場のミライに期待する。



教えて！
かわせみ先生

最近よく耳にする SDGs って、何？

このかわせみ通信では当然のようにコーナー化しているけれど、そもそもSDGsはまだまだ認知されていないようなので、あらためて基本情報をまとめてみたよ。

■SDGsって何？

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称で、国連加盟193カ国が達成を目指す2016～2030年までの目標のこと。17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されているんだ。SDGsは人類と地球を守るための国際的約束とも言えるね。

■なぜSDGsが企業で求められるの？

SDGsに取り組むことで「企業イメージの向上」「社会の課題への対応」「生存戦略になる」「新たな事業機会の創出」等の可能性が広がるよ※。大きなビジネスチャンスも潜んでいるんだ。逆にSDGsに取り組まなくてもペナルティは無いけれど、意識の低い企業とみなされたり、ユーザー等利害関係者からの信頼を損なう可能性があるかも。将来的にはSDGsへの取り組みが取引条件になってくる可能性も考えられるよ。※環境省『持続可能な開発目標 (SDGs) 活用ガイド』より

■SDGsに向けて何に取り組んだらいいの？

SDGsの枠組みから捉えると、今の会社の事業活動や奉仕活動などがすでに該当し、貢献している場合もたくさんあるよ。一度SDGsの枠組みから見直してみるとよいかもしれないね。また、取り組んでいることは公表していくように進めてみてはどうか。

■SDGsのロゴは自由に使ってもいいの？

SDGsのロゴは「国際連合広報センター」から無料でダウンロードできるんだ。ロゴ自体が普及活動の一環なので、①資金調達 ②商業用途 を除いて自由に使用できるよ。ただし、使用についてのガイドラインがあるから、色や形を変えたりすることは認められていないんだ。使用の際はガイドラインを確認してみよう。

■SDGsのバッジはどこで買うの？

インターネット等で簡単に買うことができるよ。SDGsへ取り組んでいるアピールにもなるし、付けている人を見かけることが最近では増えてきたね。



こんなエコあります Vol.7

小型家電を集めて、メダルへリサイクル

東京オリンピックで競技者に授与されるメダルが、全国から集めた使用済み携帯電話等の小型家電のリサイクル金属を原材料に作られていることは有名ですが、来年開催となる「三重とこわか大会 (第21回全国障害者スポーツ大会)」の金メダルについても、小型家電から回収されたリサイクル金属で作ることはご存知でしょうか。これは環境省が推進する「アフターメダルプロジェクト」としての実施だそうです。回収期間は令和2年11月末までとなっており、10月末時点で回収状況は順調とのこと。残り期間は長くありませんが、自分が使っていた携帯電話・パソコンなどをリサイクルしてメダルに生まれ変わらせたいと、ご興味のある方は以下のサイトから回収方法等をご確認ください。ただし、会社等で使われていた携帯電話などは「産業廃棄物」となるため回収できないとのこと。コロナウィルスのために、前例のない大会になると思われる「三重とこわか大会」にリサイクルで参加してはいかがでしょうか。



三重国体・大会承認 2 第 1-19 号

<https://tokowaka.pref.mie.lg.jp/taikai/0000000754.html>

社員プチコラム

三好 健一郎 (環境事業本部 四日市分析センター フィールドGr)

数年前からメタボ解消のためロードバイクに乗り始め、今でも週末は乗るため立派な趣味になりました。格好から入るタイプなので機材と服装にはそれなりにこだわっていますが、妻いわく小太り体型がピチピチジャージを着ているので罰ゲームみたいになっているらしいです。こんなのは自己満足ですから、本人はいつもレーサー気分を切っています。あと、もうひとつの楽しみが走った後のお酒です。夕方まで走った後の晩酌は格別で、最近はそのために走っているような気がします。したがって、いつまでも小太りですけど (笑)



編集後記

「SDGs」最近には特に、TV・CMでもよく目にするようになりました。が、周りの友人に聞いたりしても、やはり知らないんですね。知らないというよりは、興味がないというほうが正しいのかもしれません。ただ、学校ではよく取り上げられているようですので、子どもたちのほうがよく知っているかもしれません。いろいろな課題がありますが、よい方向に時代が変わっていくことを望みたいです (みっちー)

